

有 償 資 金 協 力
2013年度対ベトナム円借款（2件）
交換公文（E/N）署名・交換

在ベトナム日本国大使館

1. 3月5日（水）18時00分より、ハノイの計画投資省において、我が方深田博史駐ベトナム特命全権大使、ベトナム側ブイ・クアン・ヴィン計画投資大臣の間で、2013年度案件として供与決定された2件、「気候変動対策支援プログラム（第4期）」及び「第二次経済運営・競争力強化借款」（総額250億円）に関する交換公文への署名・交換が行われた。

2. 式典において、深田大使より、気候変動対策や経済制度の改革は、将来のベトナムの発展にとって極めて重要であり、日本としても積極的に支援していることや、これらの分野でしっかりとした成果を上げることへの期待を述べた。（詳細別添）

3. これに対し、ヴィン大臣からは、ベトナムの気候変動対策や経済制度改革は未だ十分ではなく、日本の支援はこのことに大きく貢献することや、予算の執行にあたり透明性や効率性を確保することなどの表明があった。

（了）



(別添)

深田大使挨拶

本日、ブイ・クアン・ヴィン計画投資大臣と共に、計2件、総額250億円の円借款案件について、交換公文署名を無事に執り行うことが出来、大変嬉しく思います。

今回の2件は、「気候変動対策支援プログラム(4期)」及び「第二次経済運営・競争力強化借款」であります。これら2件は、プログラムローン、すなわち一般財政支援の形でベトナム政府に対し政策レベルでの取り組みを支援するものです。

気候変動対策や、ベトナム金融セクターの安定化、財政規律の強化等を通じた経済制度の改革は、将来のベトナムの発展にとって、極めて重要であり、日本としても積極的に支援しているところですが、ベトナム側におかれてもオーナーシップをもって、これらの分野でしっかりと成果を上げることが期待されています。

これらを機に、今後さらに、ベトナムの発展と、両国の強固な関係に大きく資することを祈念し、私の挨拶とさせていただきます。